

WG3

## 試行・検証・普及促進検討ワーキンググループの検討状況

座長：小泉 周（自然科学研究機構）

## 研修

### 研修受講者

- 研修（教材および講義）のレベルの妥当性（Fundamental, Coreのレベル）
- Core研修（教材および講義）内容
- Core研修の修了テストの内容・レベル

### 研修講師

- 講義時間
- 受講者のレベルと実際の感触

### 研修事務局

- 実施当日のロジ
- 実施に関する手続きの
- 研修申し込み方法等
- 事務作業量・時間、事務コスト

## 認定URA

### 認定申請者

- 認定申請に関する必要な書類・手続きの妥当性・整合性・フィジビリティ

### 認定審査員

- 認定審査における必要な書類に関する妥当性・整合性
- 認定審査における手続き
- 作業量，時間
- 審査のレベル，評価項目などの妥当性
- 審査要綱の妥当性・整合性

### 認定事務局

- 審査実施に関してのロジ・手続き等
- 審査実施に関する書類手続き等
- 事務作業量・時間，事務コスト

## 審査

## 認定専門URA

- 認定申請に関する必要な書類・手続きの妥当性・整合性・フィジビリティ
- 面接の在り方

- 認定審査における必要な書類に関する妥当性・整合性
- 認定審査における手続き
- 面接審査のレベル，評価項目などの妥当性
- 面接審査要綱の妥当性・整合性
- 面接審査の在り方，必要なプロセスの妥当性（プレゼンあり，なし）

- 面接審査実施に関してのロジ・手続き等
- 面接審査実施に関する書類手続き等
- 作業量・時間，事務コスト

**研修** 2020/2/3

**審査** 2020/1月～2月

- 大学等の研究機関
- 研究コンプライアンス及びリスク管理②
- 外部資金概論

- 1) URAとして3年（程度）以上の実務経験を有する人（20名程度）  
※認定URAの模擬申請者を兼ねる
- 研修プログラム検討WG関係機関から推薦（10名程度）
  - 公募（10名程度）

上記3科目の受講



認定URAの試行申請書類の作成・提出



認定URAへ申請

**認定URA**

**審査員**

- 制度設計検討WG委員 最低5名
- 制度設計検討WG委員以外 最低5名

20名も模擬申請者全員の書類審査

制度設計検討WGで検討・推薦

- 2) URAの立場で当該専門分野の内容・レベルがチェックできる人（全部で10名程度）

当該科目の受講

研修プログラム検討WGで検討・推薦

**認定専門URA**

認定専門URAの審査試行における分野

「セクター間連携（研究プロジェクトの企画、立案および関係調整等）」

**模擬申請者**

- プレゼンあり（4～5名）
- プレゼンなし（4～5名）

認定専門URAの試行申請書類の作成・提出



認定専門URAへ申請

制度設計検討WGで検討・推薦

**審査員**

当該専門分野に関係する専門家（制度設計検討WG委員を含む）5名程度

模擬申請者全員の面接審査

制度設計検討WGで検討・推薦

- 情報収集のための見学（要事前申込）
- 研修プログラム検討WG委員，教材作成関係者

試行協力者には旅費・謝金を支給する（希望者に対し）。  
本年度の試行における研修受講歴，認定結果（合否）は試行限りとする。